京城日報

二十七日夕刊

京日評壇

東宮御成婚の大典を擧げさせられたる其日、畏き邊りより兒童就學獎勵の思召にて、御手許金二十萬圓を、朝鮮總督府へ御下賜になつた。誠に忝くもまた恐懼に堪えざる次第である。

◇

これは皇室の御慶びを國民に分ち給ふの聖慮に出づるものであることは、申すまでもないが、吾人は更に我等臣子の分として、深く省察しなければならぬことがあると、思ふのである。

◇

他でもない、夫は近年心ある者の深憂を禁じ得ざる我思想界の動搖に就てゞある、我國全國民の心膽を寒からしめたる彼の虎の門不敬事件の如きは、狂暴の一青年が狂態を演じたものに過ぎないのであらうけれども、思想界の動搖に由つて、縱令胚胎たりとも影響を受けて居ないと、誰か斷言し得る者があるであらうか。

◇

國民が、悲憤に口惜さに、胸を閉ぢられて、天を仰いで浩歎しつゝある時しも東宮殿下には『義は君臣なるも情は父子なるを』と常侍の者に仰せられたと洩れ承はる何といふ恐れ多い事どもであらう我等國民は、我國體の國是を如何にして現代に適合するやう具現せしむべきかと、殿下が絶えず御心を勞し給ふ御事を、夢寐にも忘れてはならないのである。

◇

政府も固より深甚の注意を拂つて居るやうである、前内閣も『思想の善導』といふことを、其經綸の一として政綱の上に明示した、現内閣も必ずや之れを閑却しないであらう、而して思想を善導するには、當然種々の措置も有るべきは勿論であるが、矢張り國民教育の改善は、之を完全に致すの根本的施措である政府當局者も亦此に見る處ありて此方面に最善の努力を惜まざる模樣である。」

◇

夫は單に思想善導の爲めといふのみでなく、國家の隆興は、國民教育の發達に負ふ處最も大なるものであるから、此意味に於ても吾人は、政府の意圖を欣ぶものであるが、今回朝鮮に對し御下賜金は、朝鮮總督府當局の施設に一層の勢を加へ、教育の發達の爲に一層の努力を增すことであらうと、信ぜらるるのである。

◇

而も、唯夫れだけでは不可ない、一般民衆の心がけが、之に一致しないでは、教育の効果を完ふすることは出來ない、吾人の見を以てすれば、現に教育の效果が、社會の悪潮の爲に害はれつゝあるもの、實に尠くないのである、社會には自淨力があるといふが、確に自淨力もある、夫は人間の呼吸によつて空氣が浄化さるゝやうなものである、我等民衆の省察は此點に向つて加へられなければならぬ。

◇

現今我國に於て『思想の惡化』といふことは、何人も心づき、何人も憂慮して居るのであるが、而も尚斯うした傾向を防止し、匡救することの出來ないのは、何ういふ理由があるのであらうか、吾人は假りに之れを、社會の自淨力と呼ぶ、之れを阻むものは、各人の深き省察に基く『修養』の外はない、吾人は、今更四千年前の支那の古聖の遺したる言葉を、藉りて忠告せざるを得ざる社會の状態を悲しむ。

倒閣策戰進む

閣員に自決を迫る—持權階級の反省を促す—示威的民衆運動

【東京電報】護憲三派の突擊に對して政府の解散を斷行するであらうと云はれて居るが政府新政俱樂部を恃みにすると云へ調停の結果に成算なきに拘らず横暴なる解散を行ふに於ては階級闘爭を激發して益々政局を紛糾せしめ國家をして救ふべからざる危地に陷らしむる虞があるから斯して斯かる非常は遂げさせてはならぬ更に又現内閣の使命と稱せらるゝ選擧の公正の如きも斯かる事態となつては到底選擧の公正は望み得ず必ずや一派一派に偏して干渉選擧を行ふであらうから現内閣は解散して迄存續する意義は全然ないといふ理由によつて如何なる手段に訴へても直ちに現内閣を倒壞して政局を安定せしめなければならぬとの意見が護憲三派の間に濃厚となつて來た而して其手段としては二十九日まで休會の期間中に護憲派は各閣僚に會見して自決を迫る事、貴族院の護憲分子を糾合して特權階級の反省を促す事、民衆運動を起して其威力を示す事等による策戰であるが斯て休會明けに依つては政府の自決を待つといふ意味にて更に三日休會をなすべく若し政府の態度強硬なるならば徹底的聲明を發して現内閣非なる所以を内外に聲明し貴族院の特權階級に對して如何なる態度に出づるかは注目さるゝやうになつた

政策本位で政府は飽迄對抗

護憲運動恐るゝに足らずと

【東京電報】政、憲、革の三派が護憲運動を起して以來其意氣頗る盛んになつて來たが之に對する政府側の見る所では如何に三派が聯合して憲政擁護に奮るとも其結果は知るべしであつて政府は飽迄持久戰の態度に出でゝ三派聯合軍に對抗する方針であるが詰り目下の憲政擁護運動の目的は眞の憲政擁護にあるのでなくして民衆運動を助長せしめて今議會の解散を速ならしめ以て現内閣に總辭職を迫らんとする策戰であるから政府としては憂慮すべきことは少しもない若し過激なる民衆運動を開始する場合は政府の意志を徹底せしめて法の權威を示して双方意のある所を知らしめる態度に出づるより外に良策はないと清浦首相も最早其決意は固なるものがあるから如何に民衆運動を起して現内閣倒壞運動を爲すもさう恐るるに足らず又貴族院の内閣攻擊を別に恐れる必要はない概ねではなく要は其解散後の國民の信望が果して何れにあるかは未だ斷じ得ぬ疑問であるが政府としては飽迄政策を力説して飽迄之に臨ぜんとする方針であると

研究會の態度不變

依然清浦内閣を援助

最高幹部の對護憲問題協議

【東京電報】貴族院研究會は廿七日常務委員會を開き憲政擁護國民大會並に政憲革各三派少壯代議士に對し對清浦内閣關係に付き致すべき確答案に關して協議することとなつてあるので同會最高幹部たる大木、小笠原、青木、水野、榊原子は廿六日午後四時より野村子の邸に會議を凝らしたが更に九時より青木、水野兩子の外に公正會から轉じた池田長康男を加へた對策に就き數委員會に選擧の策を講究し挑戰に及び散會したが大體最高幹部の意向は清浦内閣をして北出現に伴ふ政務を遂行するまで之を援助せんとするにある

鐵道復興豫算

一億二千萬圓

【東京電報】鐵道省は震災に依る[illegible]

宮内省勤續者

三百三十三名に紋章附銀杯下賜

【東京電報】二十六日の佳辰に際し宮内省在職二十五年以上勤續者三百三十三名に達し御紋章附銀杯及び金一封を下賜さる

顧問官 鷹波言忠（五十年一月）外九名

宮内屬 古河末虎（三十五年一月）外十二名

皇宮警察部巡部 大内義春（三十三年五月）外十五名

侍從 原田太郎（四十一年一月）外四名

式部職式部官 渡邊直道（三十七年六月）外三名

圖書寮編修官 田邊勝哉（三十七年八月）外四名

侍從武官 御用掛 加藤照彦（三十年二月）外四名

大膳主膳 橋茂實（三十一年八月）外九名

内匠寮 事務官 日野西資博（三十七年四月）外一名

皇后宮職典侍 千種任子（五十三年一月）外十三名

東宮職屬 米治小次郎（三十七年三月）外六

侍從職御用掛 東胤德（四十一年一月）

有栖川宮附屬 江原謹三（三十一年八月）外二名

伏見宮附御用掛 四中維善（四十六年二月）外十一名

閑院宮附別當 田内三吉（三十五年二月）外三名

東伏見、華頂、山階、久邇、梨本、朝香、北白川、竹田各宮附十七名

帝室林野管理局屬 根岸榮助（二十六年一月）外百十三名

米の不足は

關税免除を延長して補ふ

【東京電報】政府は今後の米穀需給策は大正十二年度産米收穫高の發表を待たねば判斷しないが來る十一月一日現在全國殘存米穀數、及び外米、鮮米、臺湾米の輸移入状況から見て政府は内地における米穀の不足は相當額に明かとなつたので政府當局ではこの不足を外米の輸入に依つて補はんとし先般來しきりに對策を協議して居たが漸く左記甲乙二段の成案を得た

甲案 來る三月末日限り滿了となる米穀關税の免除期間を相當延長して民間米商の外米輸入を奬勵し政府は暫らくその形勢を觀望して對策を講ずるの案

乙案 米穀關税免除期間を延長するも外米の輸入不充分なる場合は政府が外米の買付に從事するの案

しかして乙案は大體左の三項から成つて居る

一、政府直接購入法

二、指定商人をして買付けしむる法

三、米穀輸入關税免除期間の延長その他の方法を以て民間當業者の外米輸入を奬勵しその輸入外米は競爭入札の方法で買付くる法

右に對する農商務省當局の意向は關税免除期間延長に内定し議會の協賛を經る模樣であるが地方の農村擁護の立場からこれに反對するものもあるので近く十二日に米穀調査會を開きその諮問をまつて最後の腹を定める方針であると云ふ

天恩廣大洵に感激の極み

朝鮮に於て恩赦の典に浴する者は少くとも一萬人を下るまい

有吉政務總監語る

東宮殿下御成婚に際して御恩赦の御沙汰ありし皇太子殿下御結婚の御儀は二十六日を以て之を行はせられ茲に皇室の御慶榮は御長久の基礎愈々固く相成つたことは我國民の齊しく歡喜する所で天皇陛下に於かせられては此の佳辰に際し天皇陛下ある至仁至慈にましまし有難くも恩赦の典を行はせ給ひ普く聖澤を施されたことは洵に此の盛典に浴したるものは總て國の大洵に感激の極みである此の際聖旨を奉體して法を守り身を修め再び刑辟に觸るゝこと無きを期すると共に一般民衆も亦相戒飭し總て互に砥礪し一層奉公の至誠を竭し以て皇恩の萬分の一に報ひる樣なるやう心掛ねばならぬ

さて今回行はせられた一般的恩澤は廿六日前の刑の言渡しを受けた一般罪囚に及び唯刑の執行を猶豫されて居るもの又は單に大赦、特赦、減刑若くは復權を得た後再び罪を犯し禁錮以上の刑の言渡しを受けたるが如き改悛の狀薄きもの及皇室に對する罪、殺人罪等の犯情に於て恩赦すべき點が無いものを除くの外は凡て此恩典に浴することになつたのである朝鮮に於て今回の恩典に依り減刑せらるべき人員は目下調査中であるが之を既往の恩赦より推して其數は少くとも一萬人を下らないであらうと思ふ刑の減輕の程度は未だ刑の執行を始めざる者又は刑の執行を始むるも二分の一に至らざる者に付いては刑期の四分の一を減ぜられ既に刑の執行を始めて刑期の二分の一に達した者に付いては殘刑期二分の一を減ぜらるゝので現に刑の執行中の者は大々刑の終了期を早めることゝなるのであるが、ある又是等の者に對しては特に聖恩に浴した者たるの自覺を促し保護會や警察官其他の者に對しては此等恩典に浴した者の保護に對しては勿論相當の保護を與へ其他に就ても十分に意を用ひ聖恩に浴せしむるに於て遺憾なきを期して居る次第である

皇恩の萬一に

恩典に浴する者をして報ゆる所あらしむべし

齋藤總督の訓令

東宮殿下御成婚に當り恩赦詔勅の渙發を拜したるは聖恩の無涯なる洪恩に感激措く能はざるところであるが右に關し齋藤總督は總督府各所長同警察署長に對し二十七日左の訓令を發した

茲に皇太子裕仁親王殿下結婚の禮を行はせらるゝに方り至仁至慈の思召を以て普く恩赦の典を施し給ふ天恩の廣大なる洵に感激に堪へざるなり凡そ局に當る諸官員等宜しく愼重事を執り萬遺憾なきを期し尚恩赦の典に浴する者に對しては懇切に訓諭を加へて感激せしめ誠惕身を持し謹慎法を守り永く忠良の民と爲り以て皇恩の萬一に報ゆる所あらしむべし

右訓令す

英新首相 マクドナルド氏と令嬢シーラ氏

社會事業功勞者へ御下賜

御紋章入銀盃一個と金二百圓

朝鮮關係者十二名

【東京電報】社會事業功勞者に對し御紋章入銀盃一個と金二百圓宛を二十六日下賜されたが其中朝鮮の分次の如し

セブランス病院長 オー、アール、エビソン

救療事業の功勞に依り銀盃（御紋章入）一個及び金二百圓を賜はる

平壤聯合基督病院醫員 メリー、エム、カットラー

同上

京城セイホロク修道院院長 セル、カミル

孤貧兒救濟同上

財團法人朝鮮扶植農園理事 加島 敬郎

育兒同上

[illegible] 公州 古澤 [illegible]

釋放者保護同上

耶蘇長老會宣教師私立癩病院管理者 ゼー、エヌ、マッケンジー

救濟同上

平壤聯合基督病院長 マーガピー、ジアフィールド、アンダーソン

救療同上 朴 仁 默

孤兒救濟同上

刑務所教誨師財團法人全州ユウシウ會主事 流水 最勝

釋放者保護同上

鎌倉保育院京城支部主任 姜 振 [illegible]

育兒同上

小學校教員 チウハテウ

社會教化地方改善同上（鮮文ノ儒）

朝鮮文化の爲めに社會教化事業が

一日も早く効果を擧げむことを望む

京畿に於かせられては偏政の當時に於て民衆教化の爲めに朝鮮に在る[illegible]社會教化事業とか云ふものゝ如き社會事業や教化事業に對して[illegible]

最も必要で

ある[illegible]

有終の成果を收め

[illegible]

新しく經營せられ

何等かの事業が公の手に依つて經營せらるゝ樣になつたのは誠に結構な事であるが、民間に於ては既に早く是等の事業に着手されたものが多く、就中外國宣教師、教師、或は地方の村々に至るまで或は學校に、或は病院に、各種の社會的施設をなして一般民衆の福利の爲に貢獻せられた事は誠に多としなければならぬ。近來此間に於ける此の種の事業が各方面に於て或は計畫せられつゝあるのは朝鮮一般民衆のために悦びに堪へぬ次第である、況々は是等の事業が一日も早く所期の効果を擧げて、朝鮮文化の完成に貢獻せられむ事を望んで已まないのである。

王氏財政總長に就任

孫内閣の壽命漸く樂觀さる

【北京二十五日發電】國會の反對に氣兼ねして就任を躊躇し居たる財政總長王克敏氏は其後國會側の諒解を得て昨日就任を承諾した其の結果昨日の國務會議には初めて閣員全部（外交總長顧維鈞氏は在職中につき次長代理す）の顔が揃つた、斯くて隠暦年末の突破如何を危まれた孫寶琦内閣も王克敏氏の個人的信用で支那銀行界の援助を得べしとの思惑から多少樂觀さるゝに至つた

意義深遠な新設さる、大グランド

宿望成りし歡び

美濃部朝鮮體育協會長談

七千萬同胞の齊しく待ちに待ちた東宮殿下御成婚の御儀は去る廿六日の佳辰を卜し執り行はせられたので南滿北鮮到る處上下擧つて歡喜し御一代の御慶典を頌祝せんとして居る、此時に際し我京城府當局は御慶事奉祝の微衷を表すと共に府民の一大運動場の建設を以て最も意義あり且つ適切なる施設なりとし地を城東訓練院の公園地帶に相すると共に之れに要する經費豫算約十六萬圓を計上し着々本計畫の實現に步を進むる所あり府政に參與する選良諸氏も亦廿四日開催の府協議會に於て府の提案に對し全會一致を以て協賛を與へられたのである

斯くて我民が多年渇望して居た理想的運動場の實現を見る事になつたのは實に此京城の發展に伴ふ健全なる體育の發達を圖る上に於て洵に欣ばしき事であつて特に記念事業の將來と體育に關する所あるは皇太子殿下には良子女王殿下と共に幼少の時より運動を好ませられ御運動には最も御熱心で御趣味を有せらるゝ所であり殿下御自身[illegible]

國民の體育の向上と國民精神の發揚に資すべく御奬勵あらせられ、殊に國民體育に就き親しく思召を垂れさせられ御就學時代より乘馬遊泳其他競技に深く御趣味を有せらるゝ所であるは洽く國民の知る所で今回の記念事業に對し一般府民が御趣意を體して此運動場建設に賛成するは全く御聖意に副ひ奉る所以であると共に京城市民の體育の發達に資すべく之を以て我京城府の大事業と信ずる所以である

この運動場は大體に於て公設運動場として府民の健康增進を圖り一般青少年の體育に資するは勿論、府民一般の保健に關する施設として見るべきものであつて我が國民體育の發展向上に寄與する所多大であるべく多年の待望を滿たし得た事を欣び此機會に於て本計畫に參與せる總督府及京城府當局並に之を協賛せられたる三十萬府民と府民代表諸彦に滿腔の誠意を披瀝し深厚なる敬意を表する次第である

茶話

▲政敵加藤高明氏は外交に於ける清浦内閣の出現と共に有力者の態度を以て不滿であり[illegible]▲將來は一層緊密に依ると見らるゝ協調的であるとロイテル通信は語つてゐる▲要して英國が先に國際を承認して大使を派遣するかどうかは時論の重點だけでは頗る疑はしい▲從來の債務は一切否認にするといふ勞農露國の主張が承認されるかどうか▲この點を勞農露國で反省して債務は[illegible]として其實行に任ずるといふ心持ちになるならば承認問題も解決は左程困難じやなからう▲しかし勞農露國の承認は世界の國際裡に一握の砂を投じた位の影響か▲文化江木翁の家に一個のマッチが子孫に傳ふべき家寶として保存されてあつたおりのことだ▲ある翁が今を去る三十餘年前臨御の御上京の際東宮殿下の東宮に在ませし頃江木翁は水に親しめ御試乘の際江木翁も出島に行啓の際の光榮に浴したのである▲其際翁は殿下の御所持のマッチと殿下御所持のマッチを交換して頂いたのである▲これぞ江木家の寶物たるマッチの由來である▲江木翁夫妻は『殿下と物々交換申上げたのは天下一人の江木あるのみだらう』と嬉しがり家寶として祀り拜して欣んでゐるとか。

天圖輕鐵營業状況

【間島】吉林省天圖輕便鐵道股份公司は昨年十月十四日より十二月卅一日に至る七十五日間の運輸營業狀況を公表した其概要は左の如し

一營業哩數	三六哩、一
一乘車人員	一七、九五六人
一日平均	二三九、四
一客車收入	二〇、五〇二八圓〇
一日平均	二七四圓
一貨車收入	三〇、九〇九圓
一日平均	四一二圓
一入場料	一八一圓
一日平均	二、四〇〇
收入合計	五一、六一八圓
一日平均	六八八、四〇

賜 良子女王殿下御買上之榮

山葉ピアノと御慶事記念賣出し!!

△各學校及御家庭向として最適當品▽

△竪形定價金壹千圓也
特價金八百五拾圓也

△平臺定價金貳千圓也
特價金壹千八百圓也

▲荷造及運賃全部弊店負擔

△詳細は御一報次第目錄進呈△

◆卓絶せる山葉ピアノ御買上は今◆

別に月賦販賣の規定も有之候

白熱的歡迎と定評を受けつゝある
山葉製新樂器!!
卓上オルガン 定價金七圓也
ベビーオルガン 定價金拾七圓也
ピアネット（小形簡易ピアノ）
第一號 定價金六拾圓也
第二號 同 金壹百貳拾圓也

豫約鮮滿申込所
日本樂器會社代理店
釘本洋樂器店
京城本町二丁目
電話長本局一二八三番

奉祝
金泉金曜會

毛編物實物通信教授
東京赤坂新町五四一 編物講究會
會員五〇名募集
詳細要郵券貳錢

大阪雜貨新聞
洋服、雜貨、メリヤス、帽子、履物類の朝鮮に於ける專門新聞
染系織系其他雜貨現金相場を網羅す
毎月一日十五日二回發行
新年號附錄明細大阪地圖付
一年分前金四十八錢郵税共
大阪雜貨新聞社
大阪市西區京町堀通三丁目
振替大阪六九〇七五

新築落成
舊營業所に於て一月廿五日より開業仕候
大正十三年一月廿四日
東京市神田區三崎町一丁目
旅館 森田館
館主 森田金之助

如何な難病も手紙一本で對症良藥を調進します
和漢洋醫學 漢藥 工業藥品 醫療器具
藥の相談所
大阪市東區東鳥町北之町五三
振替大阪六四五一〇番

募集人員 第一學年 六十二名 出願期日 三月十日限
生徒募集 京城高等工業學校
試驗期日自三月二十七日至二十九日詳細一月十日府官報參照

金剛饅頭
京城本町 大阪屋號

最新刊
極光 一七
東京の顔 一五〇
相ひ寄る魂 一五〇
英語講習錄 一五〇
道傳と結婚 一九〇
恩給法要覽 一四〇

商業登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行 [illegible]
安州支廳

御同列で沼津へ行啓 竹の園生の御團欒

畏くも御笑聲さへ洩れ聞え 兩陛下非常に御滿悦

まどかなる御新婚の第一夜を宮殿の奧深く過ごされた兩殿下には廿七日御同列にて沼津御用邸に成らせられ折から御避寒中に渡らせらるゝ聖上皇后兩陛下に御對顏御言上の上この夜はこゝに御一泊あらせらるゝが瀬をたよふさゞ波の音に打ち交る竹の園生の御團欒の御有樣を御想像申し上げる時それは畏ふだに畏き極みである

午前六時御起床 幸多き御初旅へ

御紋章輝く御召車 華やかな御首途

この日兩殿下には於かせられては御平常と何等御變りもあらせられず午前六時に御起床伊勢大廟や桃山御陵を御遙拝遊ばされたこの時既に御殿の樂まだ醒めやらぬ帝都の街々には戸毎に日章旗が掲げられて離宮の上空には一脈の瑞靄が罩りの歡に罩めて居た午前八時やがて御擁ひの御調度を終へさせられると間もなく攝政殿下には陸軍中佐の正裝に大勲位の副章を佩ばせられ妃殿下にも同じくローブモンタントの御裝美しくまとはせられ御旅行の御用意を整はせられた午前九時四十五分ともなれば正面御車寄せには色鮮かな宮廷自動車が靜かに運ばれて兩殿下には珍田東宮大夫、奈良東宮武官長、島津東宮女官長、西園寺御用係、戸田東宮職御用掛以下の供奉員を從へさせられ入江侍從長御陪乘御同列にて赤坂離宮を御出門東京驛に向はせられた沿道の處々たる群衆の喜びの聲が響くと沿道にはこの日の兩殿下の御拝き御姿を拝せんとする幾十萬の赤子が歡呼のどよめきを見せてゐる畏くも兩殿下には御微笑さへ湛へさせられ居並ぶ奉送民に一々叮嚀な御會釋を賜はつたやがて中央部の貴賓室に入らせられたこれより先き構内プラツトホームには各皇族殿下並に各國大公使を始め朝野の名士約八百名盛裝を凝して兩殿下の御着をお待ち申し上げた午前十時やがて兩殿下には宮内牧野大臣、關屋次官、井上式部官の御先導にてプラツトホームに出御あらせられ奉送者一同に御會釋を賜はりつゝ靜かに錦繍の色鮮き御召車の中に入御あらせられ十時五分やがて御召車の振鈴は鳴り響き汽車は一抹の煙と共に靜かに動き始めた見送者は光榮の身を包んで打續く街々の日章旗は美しく映へ御召列車は次第にこの光榮の都の土を離つて行くプラツトホームに居並ぶ奉送員は遙く々御召車の影が見えなくなるまで立ち盡し只管に御心罩めての麗やかな御首途を奉送申上げるのであつた(東京電報)

車内の兩殿下

御快活に御語らひ

御召車の中には唐草模樣の錦地で覆はれた御椅子が御座に据置されて間に設けられたヒーターの上には岡田三郎助畫伯が丹精めた『薔薇と薔薇』の油繪が掛けられ其の下には『親馬放牧』の置物が裝飾されてあつたが殊の外御意に召させ給ふ兩殿下は幾度となく御近く進ませられて御愛玩遊ばされた御室内には淡水色のカーテンがゆるやかに下されてあるので外光は一層麗やかな明るさを見せて居る………かくして兩殿下には正午頃車内にてお揃の御中食を召させられ午後一時五十五分御無事沼津驛に御著車遊ばされた(沼津電報)

御あどけない姿で 澄宮樣の御出迎

なごやかな空氣が 御用邸内外に溢る

午前十時五分東京驛を御發車遊ばされた兩殿下には午後一時四十分沼津驛に御到着驛長の御迎を受けさせられると直に自動車に召され給ひて程近き宮居の御用邸に成らせられた街の兩側には日の丸の旗が戸毎に飜き業を休んで奉迎を捧げつゝ近郷の人々は十重二十重に群がりを限りに萬歳を歡呼するのであつた、殿下には御愛嬌殊の外麗しく拝され特に御徐行あらせられて赤子の奉迎を受けさせられ午後二時沼津御用邸に入らせられた畏かに拝しまゐらすれば正面御車寄には第四王子澄宮殿下が其の御あどけなき御姿にて御出迎へ申し上げ妃殿下の御到著を御待ち申し上げた得も云へぬなごやかな空氣は今御用邸の内外を和らげ掩ひ包んで溢るゝ樣な御趣味が流れ漲つたやがて兩殿下には御車寄せに降り立たせられると御手もて澄宮樣をおかばひあられつゝ大宮皇后大夫の御先導にて御用邸の奧深く入御あらせられたが午後三時には御同列にて聖上皇后兩陛下の御前に進ませられ種々御禮を言上あらせられた處によれば聖上陛下には此度皇太子殿下の御成婚には一方ならぬ御心遣ひに渉らせられたので今度御滞りなく御成婚式を終らせられてお揃の御挨拶を受させられては喩へがたない御滿悦に亘らせられたと洩れ承はる(東京電報)

大廟御參拜

二月中旬か

東宮並に同妃兩殿下御成婚後の伊勢大廟其他への御參拜時期は二月中旬と御内定途中沼津に御一泊翌日伊勢山田神宮司廳に御一泊内外宮に御親拜あらせられ即日京都に行啓大宮御所に御三泊の後還啓の御豫定であると(東京電報)

平穩無事

檢束者一名

二十六日の御警衛は極めて平穩無事にて拝觀者總數約六十萬一部に多少の警戒線を突破せんとして混雜を見し外混亂せる事無し檢束一名に過ぎず平常を加へし者二十四名(東京電報)

寫眞說明

(上)御成婚當日の久邇宮邸前通り (中右)御警衛付役として奉仕した二夫人(右菊亭侯夫人、左德川泉伯夫人) (中左)御成婚奉祝の飾賣り (下)少年團の奉祝古代風俗行列

釜山東萊の大火

百餘戸を燒失す 鮮人一名大火傷

二十六日午後六時二十分釜山東萊邑内南門外自轉車商北川自次郎方の湯突より發火したが同所は藁葺家の密集した所で折柄夜來の突風に煽られたる火は見る〳〵中に東西兩側に延び曲り角に當り恰も一面の火の海と化し逃げ惑ふ老若男女の騒ぐ樣は名狀すべからざる混雜を呈し一時は殆ど鎭火の見込さへ立たざりしが釜山より驅け附けたる消防隊及び五衛の自動車ポンプは東萊消防隊と力を併せて必死の努力を致したる結果百戸以上の全燒を見二十七日午前八時漸く鎭火したが鮮人一名大火傷を負ひ危篤である燒失戸數は詳細取調中であるが損害は約十萬圓の見込である(釜山電報)

園公邸へ 暴漢亂入

警官と大格鬪

興津の西園寺公邸は嚴戒を極め居るも二十五日夜十時一名の暴漢同公邸に亂入し警官と格鬪せるも遂に逃走其筋は秘密にし居れり(興津電報)

春の君をお居間に招ぜられ 妃殿下御自ら茶菓を進め給ふ

近侍を交じへず御睦言のお語らひ ピヤノに向はせられ御手練の一曲 幸多き御婚儀の第一夜

二十六日午後二時五十分賢所の儀を終へさせられた妃殿下の御一行は東宮大夫を先驅に皇太子殿下を先頭とし東宮御所の御車寄に着くとそこには各宮妃殿下の御歡迎者が千五百名ずらりと並んで御迎へ申し上げた奉迎者の公達や女官からは東宮妃として新しく御所に御轉じの御一頁はそめられた。午後三時五分自由に御憩ひを告げた東宮殿下には陸軍中佐の御正裝で妃殿下には御同列で午後三時四十分からは入江侍從長以下近侍から祝詞を受けさせられたが四時珍田大夫以下御仕奉者に東宮殿下よりは御紋品を妃殿下より御下賜品を賜はつたそして兩殿下には御入浴遊ばされ妃殿下には特に御入念に御化粧遊ばされた少憩の後六時から奧御殿で御食事の御儀を召されたが御食事中もいと御睦しい御樣子で後妃殿下には特に御居間に招ぜられ近侍をまじへず御茶菓を御すゝめあらせられ御心から宮家より御搬入のピヤノに向はせられて御手練の一曲を彈ぜられ兩殿下には近侍を御遠ざけになり自由度き記念に其の御姿を撮影遊ばされた九時から御婚儀當日最後の御儀三箇夜餅の御儀が行はれたがこの御餅は三箇夜の後西北方の淨土を選んで地中に埋められるとの事である斯くて今まで晴やかに賑々たりし御所奧御殿は急に沈默の宮居と化して御婚儀の第一夜は更けりいつた(東京電報)

裏面を公にすれば

三刑務所で 恩典に浴した二千七百人

無期囚人が有期に 何れも聖恩に感泣

二十六日換發された勅令で永登浦刑務所で恩赦に浴した囚人は何人あるかと云ふに内地人百八十名朝鮮人百一人支那人二人の合計二百八十三人である、この内に國粹會朝鮮本部長の西灘氏を傷害した分島周次郎も含まれてゐる、分島は二年の懲役が一年六ヶ月に減ぜられたが一昨年長崎で爆發を起した疑井三左衛門の閔晃丞子に關する罪であるので此の度の恩赦には浴してゐない、それから右の二百八十三名の中に無期懲役が三人あつたが恩赦によつて二十年の有期懲役に減ぜられた

京城刑務所 千十八人

京城刑務所の在監囚人は千三百四十四人であるが此の内恩赦に浴したものが千十八人である、二十七日出獄する者が五人で假釋は九十三人免除が二人である

西大門刑務所 千四百一名

西大門刑務所では二十六日午後恩赦勅令の電報が到著したので、五班に分ちて假釋式を行ふた、が恩赦に浴したのが千四百一名で、浴しないものが僅に百八十九名であつた。これは朝鮮人内地人女囚と三名の女囚が包まれてゐる、西大門、京城永登浦の三刑務所で合計二千七百二人が恩赦に浴した譯である

七八聯隊の 奉慶競技會

大盛況で終る

二十六日龍山歩兵第七十八聯隊の奉慶陸上競技會は午後零時三十分より續行した午前に比して參觀者の數を増し全隊の士氣大いに揚り午後四時午後の十九競技を無事終了した

我等の一日、砲丸投げ、軍尤競走、八百米突、スプン、百米、片足競走、五十米打擲競擲、團體銃競技、手榴彈投擲、煙草吸付、非常呼集、五十米、障瓦斯襲來、自民戰、分隊マラソン九百米リレー

を以て終了結果各中隊別得點は次の如く、第七中隊優勝の榮を擔ひた

▲七中隊七十八點▲二中隊六十二點▲三中隊六十點▲一中隊四十五點▲九中隊三十九點▲十中隊二十五點▲五中隊二十一點▲六中隊十六點▲十一中隊十六點▲機關銃隊十二點

競技記錄

主なる競技記錄左の如し

八百米突一着福江三郎二分四十五秒千五百米突一着西村貞吉十八分三十一秒百分二十圓板投、一着回山二十一米六五砲丸投、一等同人、八米九一同は聯隊の歌を合唱し大槻聯隊長の發聲で萬歳を三唱し閉會した

其日の 拝觀者

六十萬人

兩殿下が赤坂離宮御還りの際に於ける沿道の拝觀者は御參内の時の約二倍半の多數に達し離宮正門から赤坂見附間に押寄せた拝觀者約十五萬、二重橋前から參謀本部附近一帶には三十萬其他の沿道には約十萬と見せられ、早朝から熱誠持參の熱心な拝觀者も多く遠く北海道其他の地方からの上京者も五萬以上に達し拝觀は何處へ行つても雜踏の盛況を呈した(東京電報)

御婚儀後 東京の初雪

二寸積る

二十六日朝來の天候は午後から曇天となり十時頃から降雨あり同十一時過ぎから雪と變り二十七日朝は屋上約二寸に及んだ拝出度き御婚儀後の御祝雪は何と言ふ瑞象の雪ぎることよ本日沼津行啓は一入の瑞氣が漲起されて居る感がある(東京電報)

二三日中には 温くなる

二十七日朝は零下十八度

本年は暖かい、と口癖のやうに云つてゐたが廿六日になつて急に氣温が低下して、朝鮮名物の寒さが本調子になつた氣がする京城測候所の調べでは廿七日朝は零下十八度七まで低下した昨年の當日は如何なであつたかと云ふに十三度三であつた、何故急に寒くなつたかと云ふに昨日も話した通り廿四日午後大陸方面から來た低氣壓が朝鮮を通過したかと思ふ間もなく入れちがひに蒙古方面から來た高氣壓の爲に氣壓の配列が急變になつたからであるこゝ二三日中には四温日和が來るだらうと

夫婦和合の お守札

齋員淨身して祈りを罩めたもの 神職の虎の巻に記した 神符の形式と作り方

京城神社では東宮御成婚の佳日に當つて夫婦和合の御守り札を出し當日參詣者に頒付した、當日參詣した新郎新婦及び石原參次郎さんなどもこの御守護を受けて夫婦の親愛を増進すべく乞ひ受けて歸つた、この外府内知名の士で貰つて歸つた人も少くない、抑もこの夫婦和合たるや一種や二種で濟てるものではない、されば此の神の顯現になる御神符を嚶ふ程の勇氣も出でぬこの夫婦和合の神符について聊か調べて見ると神職の虎の巻、神祇伯白川家の行事傳中に夫婦和合神符の形式、作り方が記載され右の樣な說明がついてゐる『此守りを以て婚禮の時壽君の腕にかけて輿に乘り聟君の方にて輿の人見より肘に乘せて大上輿しに渡すなり大上請受取つて床の守り飾にかけて三日の間祭りて三日の後御厨子の守りの飾にかけ掛け婚姻の大事の物とぞ、婚禮の床飾りもこの守を祭るの設けなり(中略)但し夫婦の間の床飾りはしきは貴賤高下の隔てはなきなり、末世に床に箪笥を掛け、御守りの釘は鬢頭守の釘、夫婦和合の釘は釘かけの釘なる由、婚儀式に評かに見えたり』とある、この夫婦和合の神符を拵へる時は齋員淨身して夫婦和合の神事をいとなみ、夫婦の愛敬深く變しゆるやうに祈りを罩めたもので今後は毎年一月二十六日の御成婚記念日に頒付すると

電話開通 本局二九二三番 角田廣司

玄海灘暴風

前夜來の暴風の爲め二十六日夜下關を出帆する連絡船は出航不能となつたので二十七日朝は釜山に入港しなかつた(釜山電報)

佛教青年會 新年總會

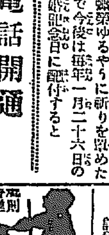
廿六日夜開催

京城若草町本願寺別院内京城佛教青年會では二十六日午後六時から同會堂内で御成婚奉祝を兼ね新年總會を開催した、開會に先ち會員一同の合唱あり會長の挨拶を兼ね年總會の式辭あり經過報告、會計報告其他あり役員選擧の結果は輪木氏の指名にて山口太兵衛氏を會長に推し、副會長に新井清三郎、篠崎乾三郎の兩氏を推し次に評議員十三名幹事九名理事二名を任命し、會長に代つて一場の挨拶ありこの後新年の茶話會に入り各自の自己紹介あり午後九時和氣藹々裡に散會した因に同會は昨年二月十日發會現在會員百五十餘名である

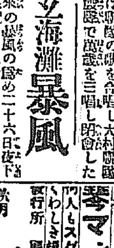
東宮 御婚儀紀念 特別繪ハガキ 一組金三十錢壯麗な好個の紀念品希望者は振替名古屋一〇四九七番へ前金申込マレヨ送品料不要多數注文に應ず

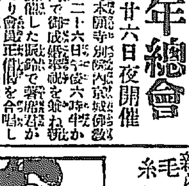
文藝趣向 繪葉書映畫雜誌アルバムハーモニカ月錄無代進呈致します 大阪中本町中道四七 振替大阪二九三八四 育文堂

電話開通 本局二〇六一番 京城府明治町 諸看板製作 白馬堂



賜天覽台覽 通信教授 各種音樂 講義錄 専賣特許 バイオリン尺八 秋月作尺八 琴マンドリン 三味線 以上各別 何人もスグ上達する新發明講義錄 くわしき規則書進呈す(郵券注意) 發行所 福岡市中島町十七 大日本家庭音樂會 振替福岡一五四四二七一九





新らしい毛糸編物の本あり 手芸編物は職人内職として月收八九十圓あり

十二方の少女も初歩から最新流行品(實物寫眞入)につき圖解で親切に說明してあるから本書一冊あれば誰でも及ばぬ程上手に編め月收八九十圓あり直接教授を受けられない人に實際の爲め此際希望者五百名限り臨時の編み物用具一組を無代で進呈す。送料二十錢は不要。東京市四谷區坂町六十九番地 振替東京 平和堂

宮 参精 製 内務省一手販賣元 賣生堂藥品部 京城本町二丁目 電話本局一三八番 振替七六八番

りん病 イタミ 血ウミ は四五日でとまる如何に慢性も不思議の速效七服藥で治療附進呈す。●兵庫縣上郡郵便局下なかや本家

稻葉醫院 本町 電話七〇九番

總督府御用 特定御用 牛乳 御見舞に牛乳券が好適 平山牧場 京城小東門外 電話光化門三三番

西洋料理 仁川宮町 東洋軒 電話五一九番

京日案內

獨逸 英國 毛糸 直輸入元 世昌洋行 製造元 德國顏料廠 毛糸部 市內販賣所 太平通二丁目 山內文具店 明治町二丁目四八 ヒツジ屋

毛皮 なめし並に仕立 鳥獸剝製標本調製 毛皮鳥獸毛皮買入 京城本町二 電話二〇六五番

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町二丁目三番地 柔道治療所

御不用の醫療器は時價以上高價に買受けます 京城本町二(郵便所前)

古本 御報次第參上仕候 本店京城本町二 支店公平洞六五 文光堂書店

公債 及び賜金保管通帳有價證券高價買入れ 振替京城八四八〇

公債 特に高價買入地方は御照會次第返信 京城府古市町三五 電本局六九一番 江州屋本店

電話 京城明治町郵便局前 電本局二〇四〇 竹下金融部

電話 格安賣物あり賣買貸付金融低利迅速公債 高價買入 御照會次第直報 明治町電化病院 電本局三〇二四番 井上商會

給仕 十四歲以下の內地人希望者は本人來談ありたし 黃金町一丁目 京城株式取引所

募集 女學校生徒名三ヶ月速成美術刺繡及裁縫教授 京城本町四ノ三 京城女子實業學會

募集 國民學校卒業以上希望者は書類持參本人來談あれ 直接御來談あれ 仁川宮町 電話三四五

採用 外事社員三年以上勤續若くは求職せんとする三十歲以上の內地人履歷書相添へ午後來談 南大門通一丁目大同生命京城支部

高級 外務社員募集 片倉生命保險會社 京城太平通二丁目 電本局三五八一番 松本病院

代診 生を要す希望者は履歷並及び希望條件明記申込相成度し 咸鏡北道鏡城 高原醫院

外勤 社員招聘す 日本生命保險會社支店 京城南大門通五丁目

住宅 家二階建二棟新築廉價 右鳥內地貸至急御入用の方は西大門停留所より北一丁平洞二七 安井

貸家 長谷川町三十八番地 官吏向住宅 六疊三疊二間 家賃二十圓(南林町にも貸家あり)電話本局九三八番へ

貸家 住宅向所在地黃金町三丁目及若草町にあり 黃金町二丁目 津田光 電話本局一三四〇番

貸家 南大門通り二丁目 事務所向家賃二百圓 通義洞四番地オンドル家屋二十五圓御希望の方は電話本局二三三一番へ

募集 外務監督特に優遇日中に服務者は二十八 京城府臨時社員 富士生命保險會社

高級 金山病院新築外科醫 南山町及び京城府在住希望人 保險生命 京城支部

各地の奉祝

釜山

皇太子殿下御結婚當日の二十六日釜山府は龍頭山神社に於て午前十時五分三發の花火を合圖に[illegible]

府民を代表し謹んで御成婚を賀し奉る
官内省式部職宛

府民を代表し皇太子殿下御結婚を賀し奉る
久邇宮家宮務監督宛

府民を代表し御結婚を賀し奉る

金泉

金泉に於ける御成婚[illegible]

江景

[illegible]

大田

大田に於ける東宮殿下御成婚奉祝式は二十六日午前十時より小學校講堂に於て擧行した[illegible]

全州

全州の御成婚式當日の[illegible]

天安

二十六日皇太子殿下御[illegible]

沙里院

沙里院に於ける[illegible]

平壤

皇太子殿下御成婚當日の平壤は日本晴れの好天氣にて[illegible]

新義州

新義州に於ける御成婚奉祝は[illegible]

安東縣

[illegible]

陣容成る

有力者を網羅す

新義州體協

【新義州】[illegible]

釜山府協議會

【釜山】釜山府協議會は[illegible]

釜商評議員會

【釜山】[illegible]

一、大正十三年度豫算編成の件
一、大正十三年度[illegible]
一、財産處分に關する件

商校試驗決定

【大邱】[illegible]

大邱高女試驗

國語算術だけ

【大邱】大邱高等女學校の入學試驗は二月二十一日より[illegible]

鳳山面長會議

[illegible]

間島の講習會

[illegible]

兒童文庫創立

[illegible]

地方集會

▲長野局長歡迎宴（光州）[illegible]
▲日本運送披露宴（釜山）[illegible]
▲柿木店長張宴（大邱）[illegible]
▲川俣安新社長招宴（新義州）[illegible]

演藝案內

黃金館
帝キネ特作 幸福を祈りて
若き日の悅び
紀念特別大興行
幸福を祈りて
春日の喜び
鼠小僧次郎吉
黃金館
鼠小僧次郎吉

大正館
獸性の血
恐ろしき夜
喜樂館
森林女王
茶目小僧
お光と淸三郎

中央館
安政地獄
青春の悲歌
石の通り上映

浪花館
五色會

京龍館

喜樂館
當る廿八日より
御成婚記念大興行
祇園情話 純映畫
お光と淸三郎 全六卷
茶目小僧 全七卷
森林女王 四卷

醫療器械及諸機械自動式
製作装飾金具鍍金一式

京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
營業所 京城本町 支店
電話本局三九三六番

本年一月五日より事業開始
中山文化研究所

文化生活の第一義諦
內的には精神生活の信念確立
外的には科學智識の理解應用

現代社會の眞摯な要求は內的には精神生活の理想信念を確立し外的には科學的智識の理解應用によつて生活上の形式方法に改善を加へ一層善美な家庭と社會とを實現せしめる事であります。眞の精神生活と合理的な物質生活との融合によつて理想に近い第一義の生活を實現したいと云ふ根强い熱烈な要求が興つて來たと云ふ事は正しき文化時代の到來すべき前兆であります。中山太陽堂は大正十一年四月三日創業滿二十周年に當り其記念事業として文化研究機關の設立計畫に着手し、昨年七月十二日創立記念大講演會並に大音樂會を開催し引續き諸般の施設進行中の處今回設備完成し愈々其事業を開始す。

調査、研究 實施、普及 要項
一 思想　二 科學　三 文學
四 音樂　五 美術　六 敎育
七 家政　八 社交　九 能率
十 保健衛生　十一 整容美粧　十二 口腔衛生

中山文化研究所附屬

整容美粧研究所
所長 醫學博士 三內建治
美粧院　美容皮膚科診療部
皮膚衛生研究部　整容美粧相談部
整容技師養成部

口腔衛生研究所
所長 ドクトル 濱野松太郎
齒科診療部　口腔衛生宣傳部
口腔衛生研究部　口腔衛生相談部
口腔衛生手養成部

女性文化研究所
所長 顧問文學博士 久留島武彥　上野俊夫
家政講座　特別講座
文藝講座　女性文化研究部
科學講座

兒童敎養研究所
所長 顧問 醫學博士 富士川游　三田谷啓
兒童敎養講座　兒童相談部
兒童の爲の講座　兒童健康診斷部
兒童文化研究部

中山文化研究所 附屬診療所
齒科診療部
齒科一般の診察並に治療
診療時間 每日午前八時半より午后五時迄 但日曜祭日は休

中山文化研究所 附屬診療所
美容皮膚科診療部
美容皮膚科に屬する診察並に治療
診療時間 每日午前八時より正午迄 但日曜祭日は休

內 中山文化研究所 整容美粧研究所
美粧院
御婦人の爲めの保健衛生を主としたる高尚優美なる文化的整容並に美粧に關する業務
營業時間 每日午前八時半より午后五時迄 但日曜祭日は休

內 中山文化研究所 女性文化研究所
婦人談話室、講演室、會議室
女性文化に關する本所の研究、講演、會合等の外一般御婦人並に婦人團体に對し提供すべき施設あり
使用時間 每日午前九時より正午迄午后一時より午后五時迄 但し特別の場合の外夜間は休業

內 中山文化研究所 兒童敎養研究所
兒童相談部
兒童の健康、敎育、職業等の相談
相談日 每週水曜日 午后一時より午后四時まで

堂島ビルヂング 中山文化研究所
大阪市堂島 電北 五八九〇より五八九九迄

世界的優良品（せかいてきゆうりやうひん）
クラブ齒磨
顏（かほ）のアレぬ
カテイ石鹸

【東京電話】研究會が取り調べに…

天氣豫報（本日） 晴 一時曇
二十七日正午 攝氏零下二〇度七

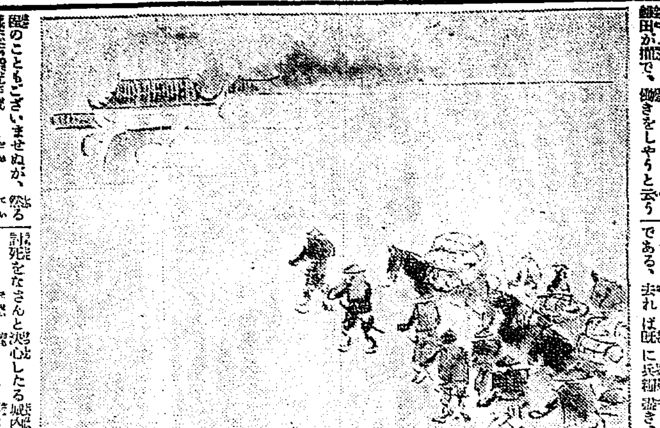
通俗太閤記

三百六十二回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

正『イヤ〳〵人は何と云はうとも余は存じて居る、先づ盃を遣はせ』とあつて御手づから御盃を遣される、頭島の家來共は呆きれて顔を見合はして居ります、五右衛門一々微々に挨拶をいたすが何れも五右衛門に盃を返す者はございませぬ、其當座は余然酒を擱

ひでございます、其處で鎧田も考へた、何でも職があれば其處で先鋒の働きをして見せる、夫までは人が何と云はうとも構ふには及ばんと思ひ、どうか事あれかしと相待つて居りましたが、處がどうも鎧田が揃で、働きをしやうと云う



殿のこともございませぬが、然る處太閤秀吉朝鮮へ二度目のお手入れ、即ち八萬の同勢を以て朝鮮へ押渡ります、中にも加藤肥後守清正が、此時の勢ひは實に破竹の勢ひでございました、此時の戰ひに浅野彈正大弼長政の悴左京太夫幸長は蔚山の城を守つて居ります然るに明兵四十萬と云ふもの此蔚山の城を圍みましたので、援兵を乞ひたくも路が絶ち切れて居りますから、幸長を助けるは此時なりとあつて、己れの同勢を率ゐて蔚山の城に入りましたが、其勢ひ殿も續きに出つて鬣髪の如くに群がる明兵も路を開いて是れを通したと云ふは實に勇ましき有様でございます、然る處大敵が増して長く籠城をいたして居る内兵糧の不足を告げて参りましたから、流石の加藤清正も是れには如何とも仕方がない、城外へ討つて出でんにも敵は大敵なれば是を討ち破らんと云ふも到底叶はぬこと、援兵を乞ひたくも既に明兵のために路を塞がられて居るから進退爰に谷まりました、されば一同の兵士等に於ても食を絶つに至り此の上は是非に及ばず敵討つて出で悉く討死をいたすより外なしと既に其覺悟をいたしたる時に、間道より食糧を運び入れたのは即ち彼の頭島正則の家來となつたる鍵出五右衛門であるが加藤清正既に籠り居を知つて頭島正則友誼を以て之を救はんと思ひ、どうかして兵糧を送らんとして一同の家來を集めて評議をいたした時に、此の五右衛門が間道で運送の役を自分が勤めんと、二百人の同勢を以て二百俵の米を間道より送り込まれたましたのは全くこれ五右衛門の働きに由る處である、去れば既に兵糧盡き、討死をなさんと決心したる城内の者も、鯨作の思ひをして再び城を固めることになりましたが、五右衛門は首尾よく事を遂げたる後、僅に二百人の小勢を以て二十萬に餘る大軍の中に打つて出で、終に討死を遂げて、我軍のみならず明兵の心膽を寒からしめたと云ふは全く五右衛門自分の一時盛名した、頭島正則と云ふ己れを知つた人の爲に命を落したのであります、餘談に渉つて恐れ入りましたが、知恩本能寺及び二條の城に於ては織田の家來枕を並べて討死をいたしました、其の一條を一々申上げて居りますとお厭みになりませぬから大略して申上げることにいたします、六月二日に本能寺に於て右大臣信長公、また二條の城内には中將信忠公御生害をなされ、京都所司代村井長門守を始め織田の面々は殘らず討死をいたしました時は人皇百六代後小松帝の御宇であります、然る處が此の平安城に於て右様の騒動を極めましたることでございますから、大内に於ても何となく穏かならざる様子、僻都の人民に於ても慌に逃げ走るもあり、婦女子の如きは泣き叫びまする有様は實に凄じきことであります、光秀は充分に勝利を得たりとあつて勝鬨を揚げる、備下立賞、大宮、西成、松面の婦心寺へ人數を配つて嚴重に戒城をして居りまする。人民は唯々狼狽へ騒いで居る、其處に乗じて人の財などを奪ふ所謂火事場泥棒も多くありますから、其保護も充分にしなければなりませぬ

京城旭町一丁目
すつぽん御料理
電話本局二六四〇番

毛糸と子供洋服
◆ちゝや毛織物部
明治町二　電本一五九〇番

將棋新手合（完）

於 [illegible]將棋所

香落 △五段 飯塚勘一郎（東京）
▲四段 中島雅之（東京）

圖は前號指了迄の局面
△持駒 飯塚氏 角桂歩六

△五二飛 ▲同玉 △四三角 ▲六二玉 △六一金 ▲五三玉 △五四歩 ▲四二玉 △三四桂 ▲同銀 △同角ナル ▲三一桂 △四三銀 ▲同桂 △同桂ナル ▲三一玉 △二三馬 ▲二二金 △二四桂 迄にて飯塚氏の勝

X光線の治病効果

X光線は感覺も無く眼にも見えないが是を病巣へ適當に滲入せしむると忽ち其の獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壊して治病上偉効を顯して來ます然し病巣の深淺が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依つて始めて偉効が現れるので有ります

◆最も良い適應症は

るいれき。わきが。除ね。肋膜炎。腹膜炎。關節炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。擴張。肉腫。私等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致します

京城日報社代理部内
電話光化門四〇〇 構内廿四

一月二十八日（舊暦十二月廿三日）

▲七赤 ▲暦劍 ▲西方 ▲1宿 ▲丙午 ▲佛滅 ▲執 ▲心宿

▽七赤▲御縁のならぬ日新事を見合せ日頃して安全▲と乾と巽が吉
▼八白▲何事もすら〳〵と片付く順調の日▲新計畫上首尾▲と壬が吉
▼九紫▲何かと口説の多い日他人の世話事禁物▲北と坤▲南と乾が吉
▼一白▲元氣潑溂向上發展の日▲開店披露大口の商取引等有利▲巽が吉
▼二黒▲諸事面白く捗る▲縁談▲求職▲金錢其他何事にも大吉▲艮と乾が吉
▼三碧▲勞して効なき日▲總て内輪に行りて安全盗難注意▲艮と坤が吉
▼四緑▲不利益な問題を持ち込まる▲日擇目が有利▲北と壬と癸が吉
▼五黄▲願望の叶ふ好運の日大いに進んで成功する▲乾と南と南が吉
▼六白▲穏かな日▲入學▲求職▲建築▲開業▲又は名弘に識へ向き▲南と艮が吉

關釜連絡船

發 午前十一時 午後九時三十分

廿八日 朝、景福丸 夜、徳壽丸
廿九日 朝、昌慶丸 夜、世福丸
三十日 朝、徳壽丸 夜、昌慶丸

晴れの大役を果して 三個夜餅の儀に就て

[illegible]秋に妃殿下の御年數だけ都合二十二個宛盛り銀製砂木螺鈿型の箱に納め沙瀾の上に鶴形一雙を立て飾りつ[illegible]を[illegible]の上[illegible]あります

[illegible]

[illegible]から起つたさうですが[illegible]五人の子供と七人の孫が[illegible]

耐寒飛行最終日の二十七日は午前十時三機空中輸送にて歸隊の筈なりしが夜來からの寒氣零下二十五度以上に達し飛行機の發動機[illegible]木内樹操縦高畠曹長同乘の飛行機は全部準備成り午後一時爆音勇ましく本渡目蔦けて飛翔した[illegible]嚴しく加ふるに國境名物の北鮮颪吹き荒みて零下三十度近き寒氣なるに拘れも元氣旺盛にて見物人も可なり見受けられた（新義州特電）

歡喜の渦

二十五日來の雪で全市銀化す[illegible]前九時各官衙の祝賀式あり十時より[illegible]

鐘路署寒稽古

（木浦支局特電）[illegible]

老鮮人凍死

二十七日朝[illegible]

實用新案
ゴム製メリヤス裏毛
防水防寒
炊事手袋

定價一組金二圓・送料｛内地十二錢 朝鮮四十五錢｝

この冬中を
寒さも知らずに
お手も荒れず
樂々とお過しなさい
それにはこの

お用ひ遊ばせ。ヒヾも皸もきれずに
いつ迄も美しいお手でゐられます

發賣元　大阪市東區道修町二丁目
宗田新商店
電話本局一七三二番 一五七七九番
振替大阪四九八番

各藥店百貨店にあり

子等よ諸共に樂しまむ

學べ、學べ、子等よ學べ、
遊べ、遊べ、子等よ遊べ、
服めよ服め、子等よ服め、
治れ、治れ、子等よ治れ、
父よ、母よ、誘ひ共に
連れて行きませ彼方の庭へ。

子供には子供の藥
ホシ小兒專門藥

ホシ小兒風藥	ホシ小兒祛痰藥	ホシ小兒胃腸藥	ホシ小兒下痢止	ホシ小兒下劑	ホシ小兒疳の藥	ホシ小兒虫下し

定價 小二十錢 大五十錢 小組箱入一圓四十錢 大組箱入三圓五十錢

東京大崎
星製藥株式會社

葡萄酒は
……蜂印

僅か食前の一杯で食慾を増し消化を助け　血を増し肉を肥して元氣健康を増進す　而も晝は活動を促し夜は安眠の樂境に入る　皆から一度飲んだら止められぬ葡萄酒は蜂印

蜂印香竄葡萄酒

品質本位

美味＝最も芳醇にして萬人の嗜好に適し
滋養＝最も濃厚にして氣力と體力を増す

近藤利兵衛商店